

旧多摩川小学校有効活用事業

日時 平成26年10月28日(火)
15時～

ビジョン連会推進会議資料



■ 旧多摩川小学校のこれまでの経過 その1

○平成16年4月

■ 多摩川小学校と南富士見小学校の統合により、多摩川小学校が廃校となる。

○平成18年度～

■ 旧多摩川小学校を「たまがわ・みらいパーク」として活用

○平成22年度・23年度

■ 市において暫定事業の検証 / 新たな活用方針・事業展開の検討

■ 旧多摩川小学校のこれまでの経過 その2

○平成24年度

■旧多摩川小学校有効活用事業 募集要項の策定／事業提案の募集

- ・優先交渉権者として、NPO法人アートネットワーク・ジャパンを選定

○平成25年度

■基本協定書締結（平成25年4月30日・立川市×ANJ）

■協議会に関する協定書締結（平成25年10月1日・立川市×ANJ×たまみら）

■ 旧多摩川小学校のこれまでの経過 その3

○市民説明会の実施

■平成24年7月26日(木)

・旧多摩川小学校有効活用事業 事業計画(案)市民説明会実施

■平成25年3月13日(水)

・旧多摩川小学校有効活用事業 事業内容市民説明会実施

■平成25年8月29日(木)・平成25年11月6日(水)

・旧多摩川小学校改修計画 市民説明会実施

■ 活用方針について

活用方針

インキュベーション・センター

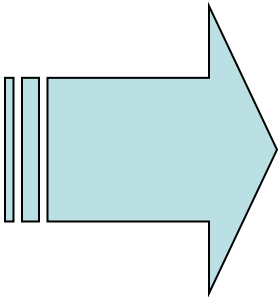
- ・演劇手法を活用してコミュニケーションの技術を学ぶスクールの実施
- ・アーティスト志望の若い世代を支援する「予備校」「シェアオフィス」「稽古場貸出」の実施
- ・年間活動の集大成発表の場「水辺の芸術祭」の開催 等

サイクル・ステーション

- ・自転車文化の環境整備とマナー向上を図る「立川自転車教習所」「自転車通勤支援」を実施
- ・自転車を通じた交流「自転車散歩」「BICYCLE CAFE」を実施 等

フィルムコミッション

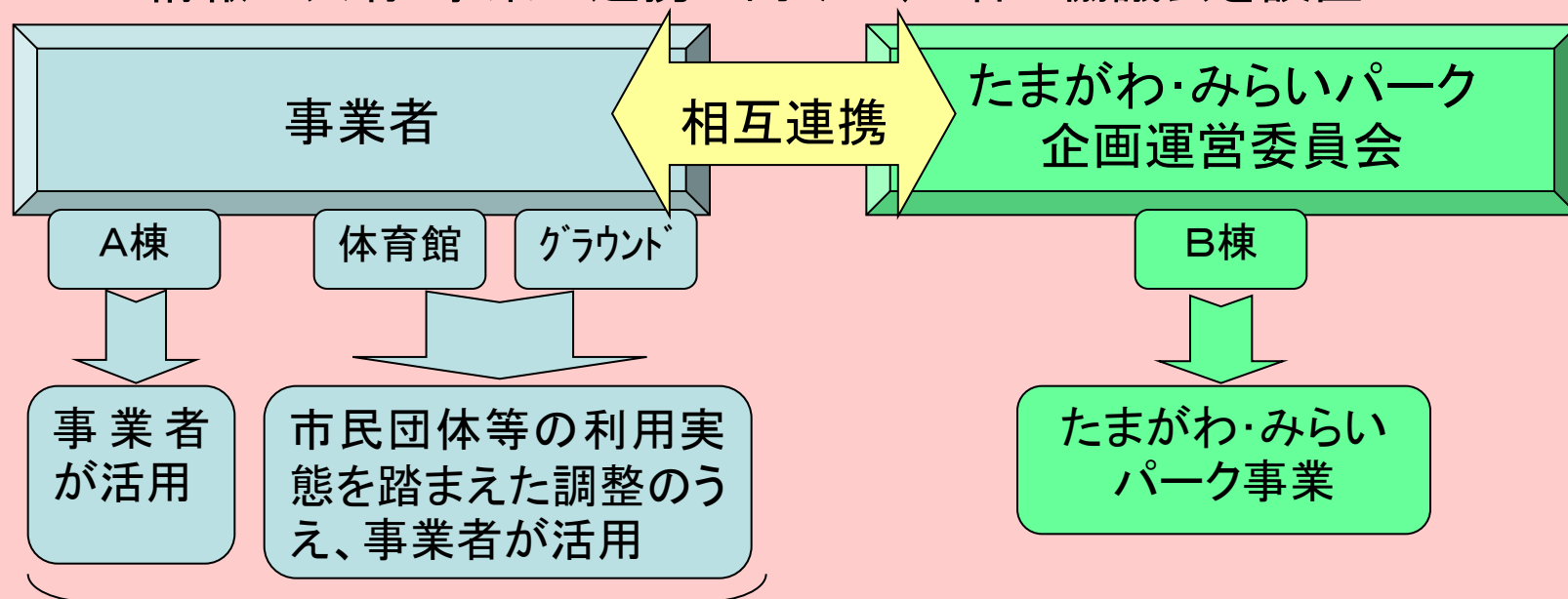
- ・撮影占有スペースを確保し、ロケ地としての魅力を高める
- ・ふるさと立川のイメージアップを図り、地域の人たちの思い出の場や風景を映像に残す 等



この3つの活用方針のもと、
「たまがわ・みらいパーク」と相互連携しながら、
市民や事業者等の
多様な「出会い」と「交流」を創出

■ 今後の事業展開

- 普通財産とし、5年間、事業者(アートネットワーク・ジャパン)に貸付
- A棟は事業者、B棟は「たまがわ・みらいパーク」が活用(相互活用も行う)
- 施設全体の維持管理は、事業者が実施
- 情報の共有・事業の連携に向けて、3者で協議会を設置



活用方針

- インキュベーション・センター
- サイクル・ステーション
- フィルムコミッション

※災害時には一次避難所としての機能を有する。事業者は市との取決め等に基づき、必要な協力等を行う。

■ 事業実施を民間活用した経緯

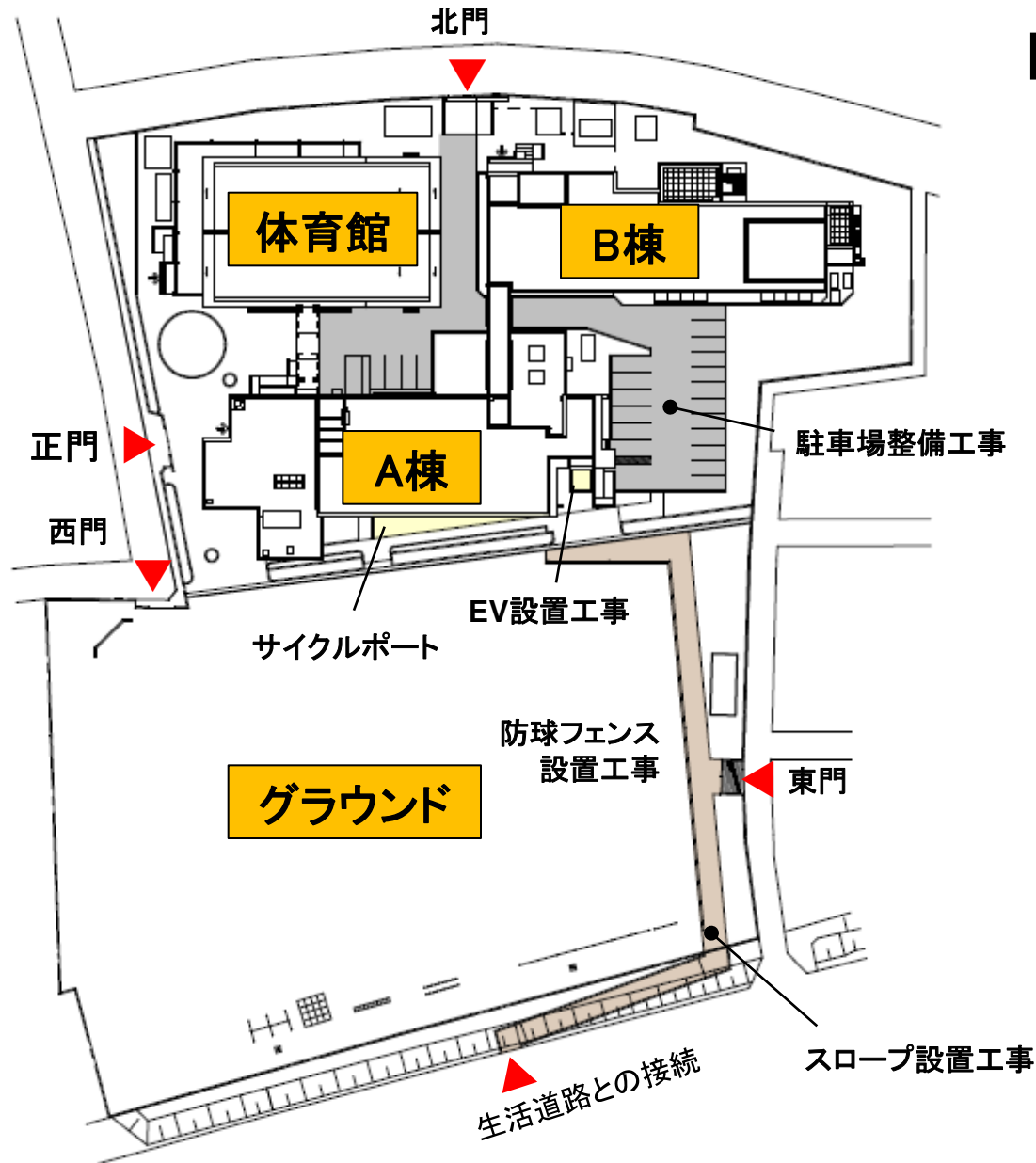
■ 地域団体のみでは担いきれない施設規模

- ・A棟の利用率が3年間で平均10%以下
- ・富士見町の一次避難所としても機能する

■ 年間維持管理費1,200万円の負担減及び新たな価値の創造

- ・事業提案により、管理費が5年間で約半額となる
- ・事業者の展開する活用方針に基づいた事業やノウハウの活用により、地域及び市に新たな価値が産み出される

改修工事の概要



【主な改修内容】

■ A棟

- ・耐震補強工事
- ・EV設置工事
- ・内装改修工事
- ・建具改修工事
- ・便所改修工事

■ B棟

- ・内装改修工事
- ・建具改修工事

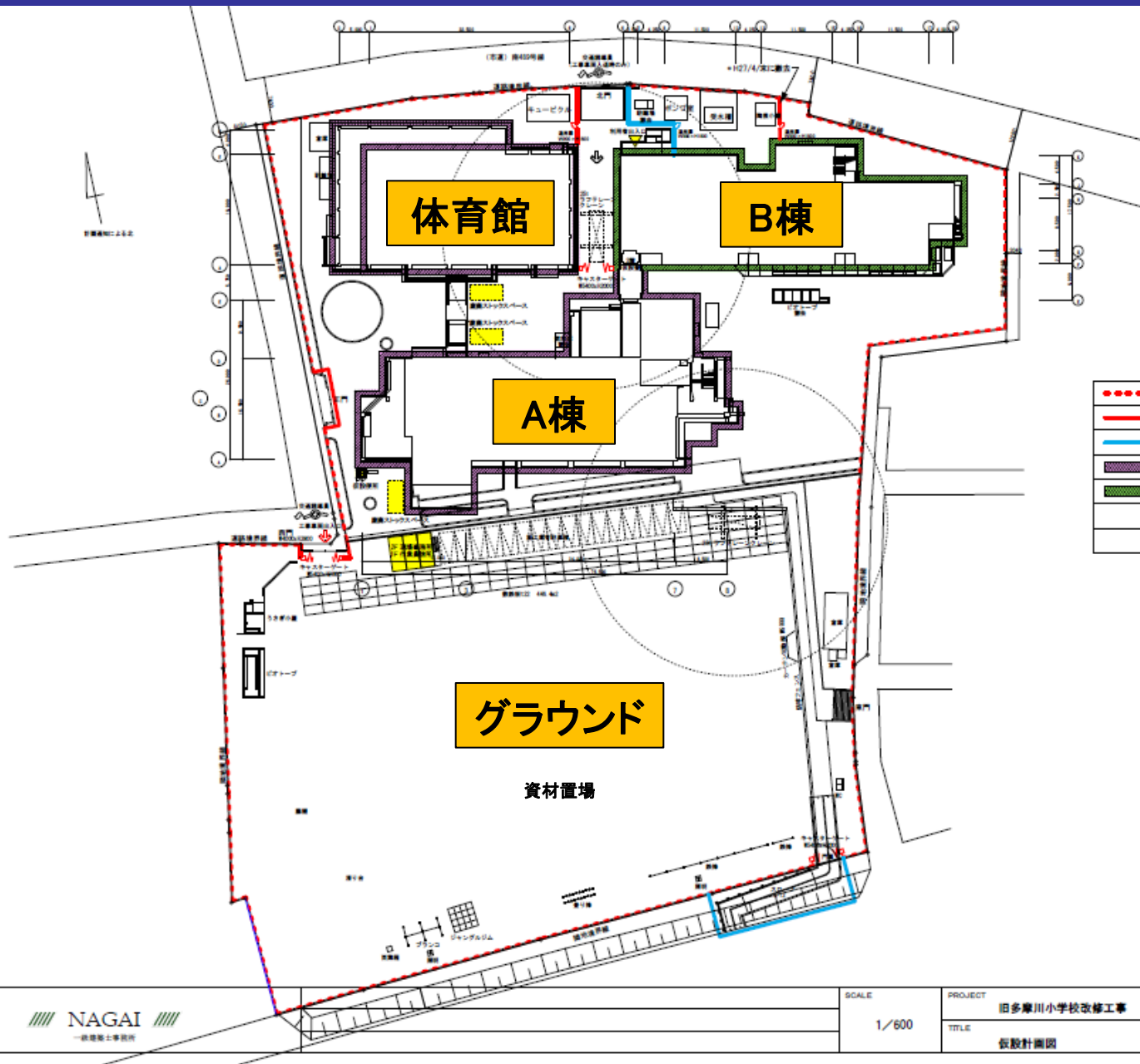
■ 体育館

- ・内装改修工事
- ・建具改修工事
- ・便所改修工事

■ 外構

- ・スロープ設置工事
- ・防球フェンス設置工事
- ・駐車場整備工事等

■ 仮設計画図



	境界フェンスに付随シード線 (025/7/前~027/7/中)
	B棟リリケード H1800 (025/7/前~027/7/中)
	B棟リリケード H1800 (027/5/前~027/7/中)
	手摺先行外装交換 W600~900 メッシュシート張り (025/7/中~027/3/中)
	手摺先行外装交換 W600~900 メッシュシート張り (027/2/前~027/5/中)



ビジョン連携推進会議 資料

立川市の旧多摩川小学校有効活用事業事例について



平成26年10月28日(火)15時～
NPO法人アートネットワークジャパン

たちかわ創造舎とは

たちかわ創造舎は、立川市旧多摩川小学校の校舎や体育館をそのまま残し、2015年夏にオープンするカルチャー・ファクトリーです。新たな創造を産み育て続ける拠点として多様なプログラムを展開します。

立川市旧多摩川小学校有効活用事業

企画・運営：NPO法人アートネットワーク・ジャパン、NPO法人日本自転車環境整備機構

協力団体：たまたがわ・みらいパーク企画運営委員会

プロジェクト・パートナーズ：東京ヴェントス、恐竜くん

ANJ Arts Network Japan
NPO法人 アートネットワーク・ジャパン



NPO法人
日本自転車環境整備機構



VENTOS
TOKYO-TACHIKAWA



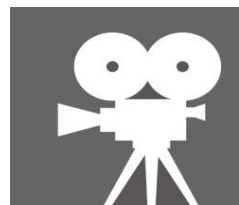
立川市
Tachikawa City

事業



インキュベーション・センター事業

専門性の高い文化団体の活動をハードとソフトの両面から支援します。



フィルムコミッション事業

校舎2階部分が撮影専用スペース、創作に集中できる環境を提供します。

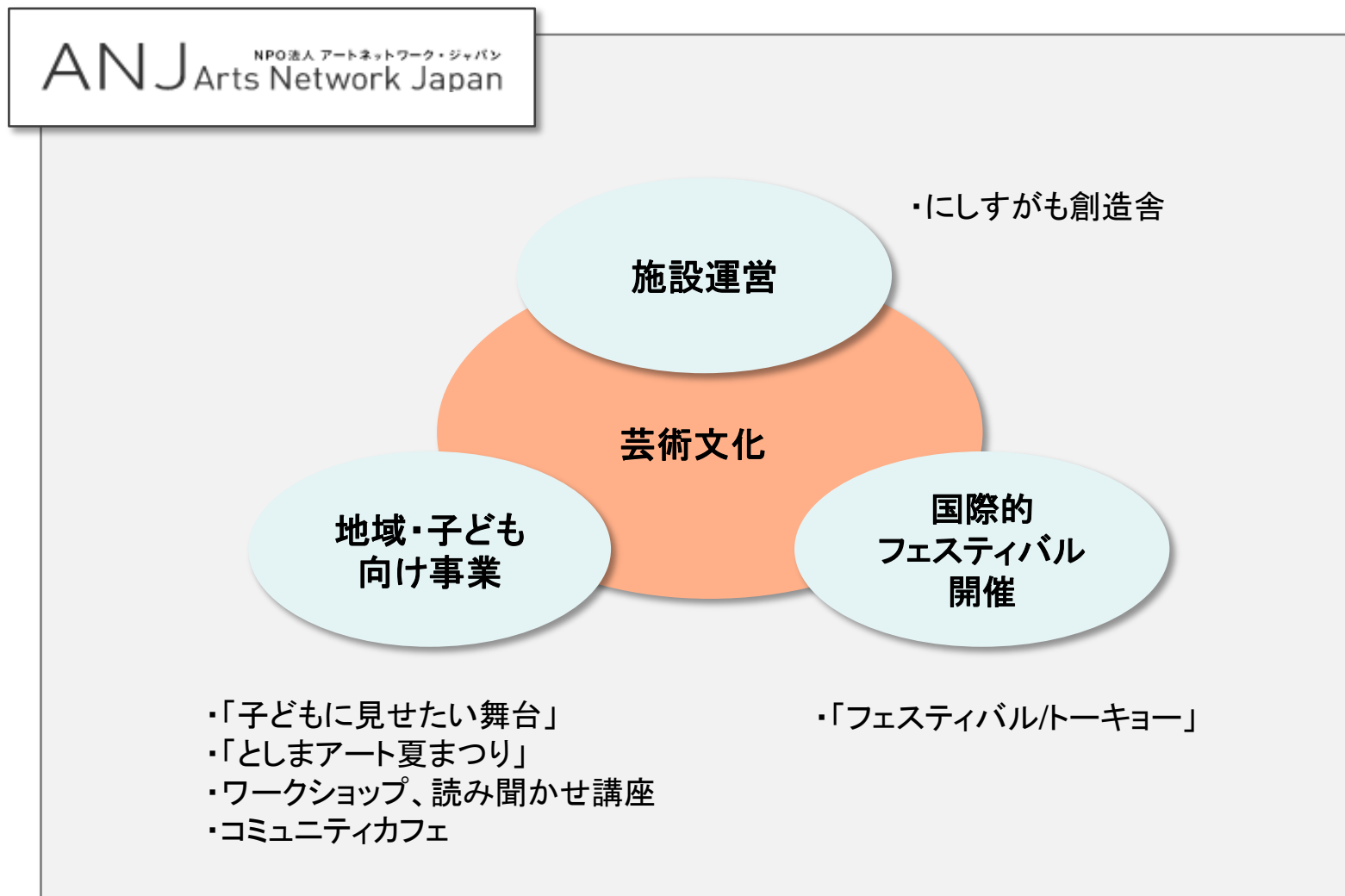


サイクル・ステーション事業

自転車文化都市のモデルケースを目指して、様々なプロジェクトを展開します。

アートネットワーク・ジャパン(ANJ)とは

NPO法人アートネットワーク・ジャパン(ANJ)は、2000年4月に設立した芸術文化の活性化および国際文化交流の促進を目的とするアートNPO法人です。



ANJの事業

ANJは行政と協働しながら施設運営、地域・子ども向け演劇公演やワークショップ、国際的フェスティバルの開催を行っています。



にしすがも創造舎
NISHI-SUGAMO ARTS FACTORY

アートを創りながら楽しめる
「みんなの場所」

豊島区文化芸術創造支援事業
共同運営団体：NPO法人芸術家と子どもたち



演劇×ダンス×美術×音楽・・・に
出会う30日間

主催：フェスティバル/トーキョー実行委員会、豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、NPO法人アートネットワーク・ジャパン

としまアート夏まつり
TOSHIMA SUMMER ARTS FESTIVAL

演劇・映画・アーティストと出会える夏休み

主催：としま文化創造プロジェクト実行委員会
(豊島区、豊島区教育委員会、NPO法人アートネットワーク・ジャパン、NPO法人芸術家と子どもたち)

たちかわ
創造舎

Tachikawa Culture Factory

共に学ぶ・創る・発信するファクトリー

立川市旧多摩川小学校有効活用事業
共同運営団体：NPO法人日本自転車環境整備機構

ANJ事業：にしすがも創造舎

にしすがも創造舎は、豊島区の閉校校舎(旧朝日中学校)を転用した文化芸術創造の施設です。稽古場施設を中心に、アートと地域を結ぶ多様なアートプログラムを展開しています。



ANJ事業：にしすがも創造舎

にしすがも創造舎では、演劇・ダンスの稽古場として教室・体育館を貸し出し、学校施設のロケーションをいかした撮影の場としても提供しています。また体育館を改修し、劇場として公演もおこなっています。

稽古場



サロン



教室



体育館



ANJ事業:にしすがも創造舎

にしすがも創造舎では、子ども向けワークショップや読み聞かせ、地域の方々とアーティストによるプロジェクトなどを行っています。

子どもに見せたい舞台



エントランスプロジェクト



畑@校庭まるごと体感デー



リーディング講座



ANJ事業：フェスティバルトーキョー

フェスティバルトーキョーは、池袋界隈の文化拠点を中心に開催する日本最大の国際的な舞台芸術のフェスティバル。先鋭的なラインナップと参加型プログラムで大きな話題を集め、毎年開催しています。



ANJ事業：としまアート夏まつり

アート夏まつりは2007年からにしすがも創造舎を拠点に実施。「子どもに見せたい舞台」シリーズをはじめ、区民、特に次世代の文化を担う子どもたちに向けてのアートプログラムを実施しています。



NPO法人日本自動車環境整備機構(B.E.I)

NPO法人自転車環境整備機構は、自転車を通して新しい自転車のあり方、楽しみ方を提案すると共に、自転車が持つ機能的な役割を通して地域の「安全」「安心」に対する新しい取り組みを広く提案し、推奨するNPO法人です。



主な事業

「自転車サービスステーション」の開設、運営事業

自転車競技者との交流会や講演会のスポーツ振興教育事業

地域における自転車競技大会の実施、運営事業 ほか

倉迫康史 たちかわ創造舎チーフ・ディレクター

- 舞台演出家。放送作家。
- 早稲田大学政経学部政治学科卒業後、演出家を志す。
- 2007年よりTheatre Company Ort-d.d(オルト・ディー・ディー)主宰。
- 10年から14年までにしすがも創造舎アソシエイト・アーティストをつとめ、子ども向け作品の上演や区民向けのリーディング講座など地域の文化活動に貢献。
- オペラ、ミュージカルの演出も手がけるほか、小・中学校でのワークショップやレクチャー、高校演劇の審査員などの経験も豊富である。
- 洗足学園音楽大学、桜美林大学講師。



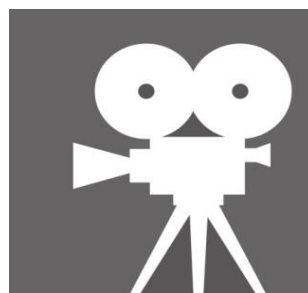
共に学ぶ・創る・発信するファクトリー

たちかわ
創造舎
Tachikawa **C**ulture **F**actory

インキュベーション・センター



フィルムコミッション



サイクル・ステーション



インキュベーション・センター事業



芸術、スポーツ、サイエンス、教育などの文化活動をビジネスにしたい団体やプロフェッショナルを目指すアーティストに、IT環境の整ったシェア・オフィスと、ワークショップやイベントが行えるスペースを廉価で提供して支援します。

また、創造舎とシェア・オフィス入居団体との共同事業として、演劇的手法を活用したコミュニケーション・スクールなど、多世代に向けた様々なワークショップやレクチャーを実施。

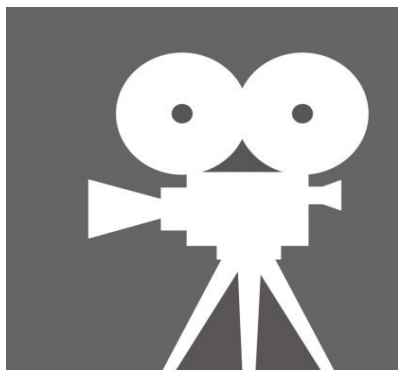
多摩エリアの大学や企業、すでに活動している文化団体とも連携していきます。

1. シェア・オフィスとレンタル・スペースを廉価で提供

2. 入居団体と協力してワークショップやイベントを共催

3. 多摩エリアへの情報発信とネットワークの構築

フィルムコミッション事業



学校を舞台にした映像撮影に最適なロケーションを用意しました。シャワーやミーティング・ルームも完備。

映像作家を目指す若手アーティストや学生を対象にしたワークショップやコンテストなども実施、議論と実践の場を創ります。

立川フィルムコミッションなど関連団体とも連携し、立川から発信する映像文化を推進します。

1. 実践的なワークショップの開催

2. 長期・短期を問わない撮影スペースの貸出

3. 立川市をロケ場所にした映像作品の上映会

サイクル・ステーション事業



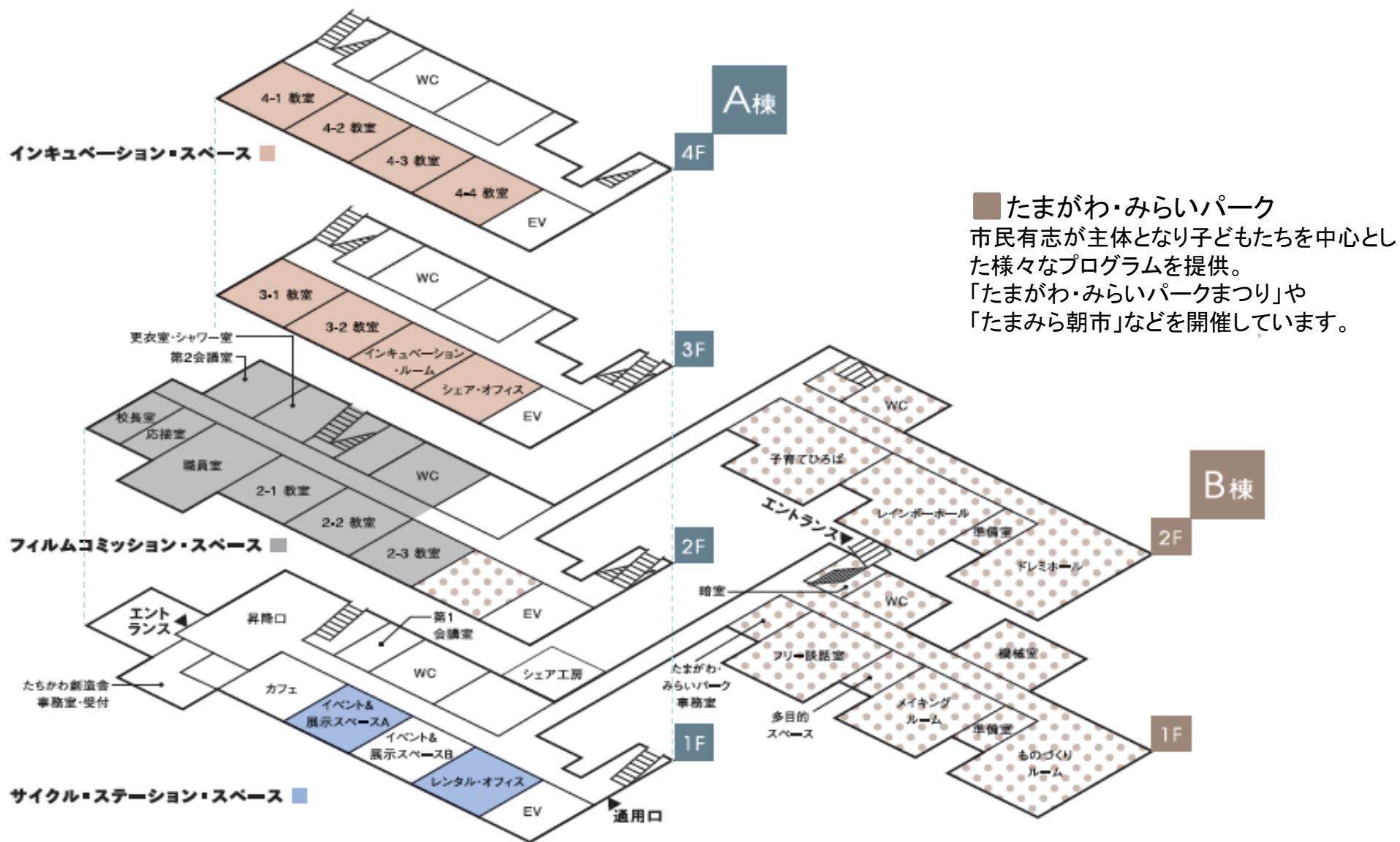
たちかわ創造舎はサイクリングロード・たまりバー50キロに隣接、近隣には自転車利用の住民の方が多く、また立川競輪場と連携できる距離に位置しています。このロケーションをいかして、サイクリストのための情報発信や交流を行い、立川市の「自転車をいかしたまちづくり」の実現を推進します。

1. マナーや乗り方講座、通勤・通学のためのルートのアドバイスなどを行うワークショップの実施

2. ロードバイク、MTBなどサイクル・スポーツのイベントの開催

3. 自転車を軸にした交流の場や工房となるスペースの提供

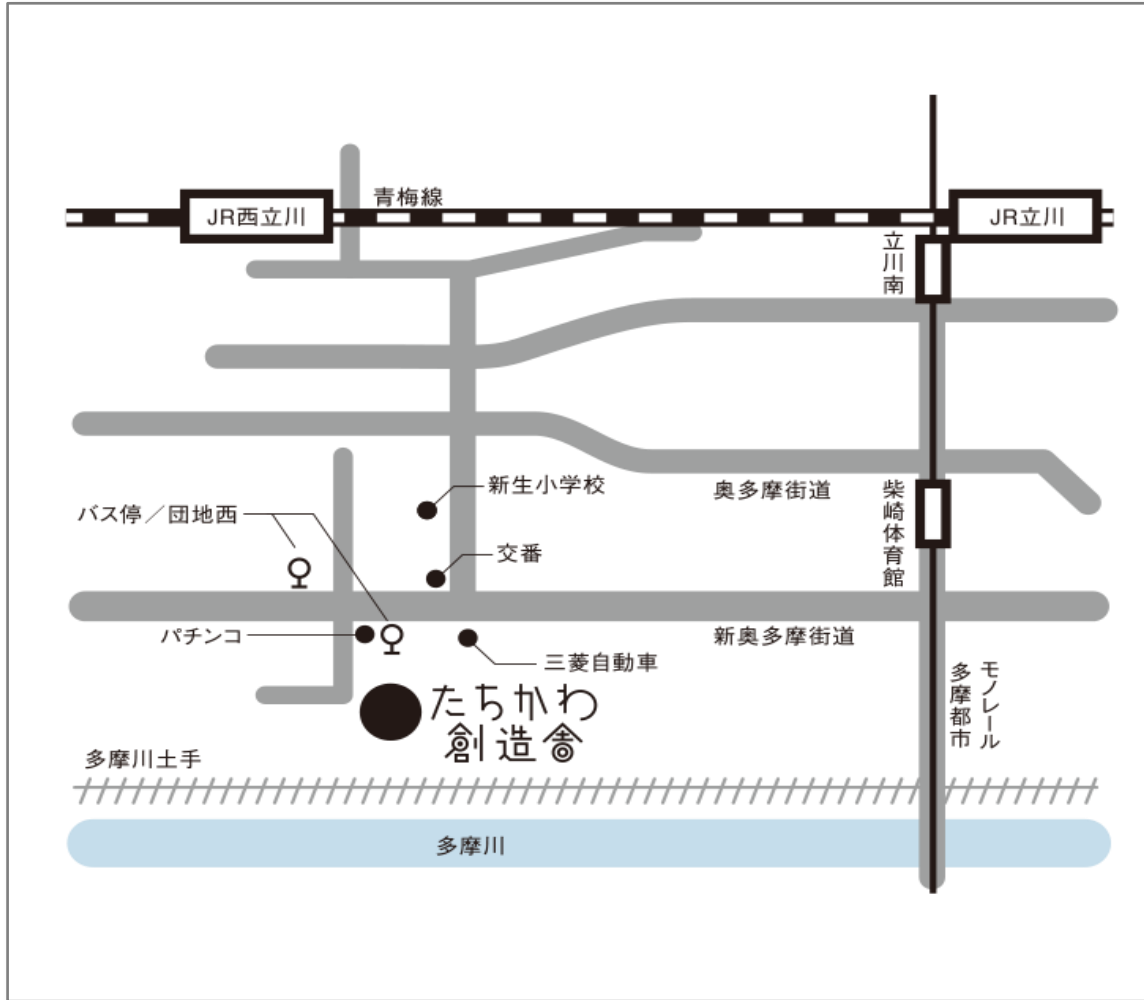
フロアマップ



外観・内観



アクセス



〒190-0013

東京都立川市富士見町6-46-1

アクセス

- ・JR中央線・南武線・青梅線「立川駅」南口
 - 多摩モノレール「立川南駅」より
 - ・立川バス／富士見町操車場行、西武バス／新道福島行「団地西」下車徒歩3分(※乗車時間約7分)
- ※有料駐車場、駐輪場(一般用)、サイクルポートあり

